

日本BS放送株式会社

2018年8月期 決算説明会

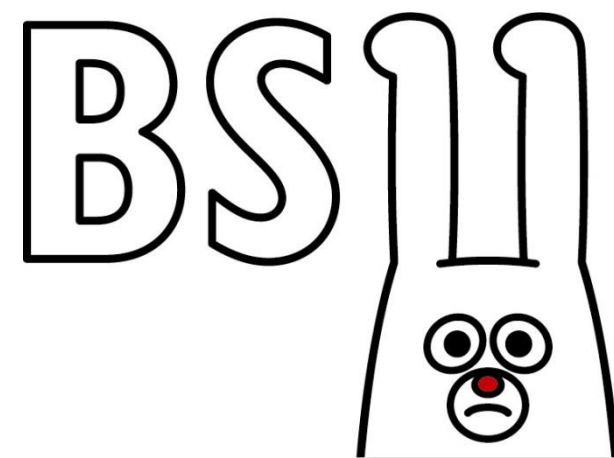
2018年10月26日



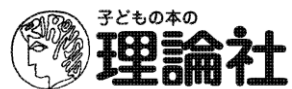
東証一部 コード: 9414

I	決算概況	・・・ 2
II	今後の見通し	・・・ 13
III	事業環境	・・・ 19
IV	重点経営施策	・・・ 24
V	(ご参考)会社概要	・・・ 37

I 決算概況



◆ 2018年1月11日、(株)理論社及び(株)国土社の株式(100%)を取得



創業	昭和22年
事業内容	書籍、雑誌、楽譜、その他の印刷物の編集、制作、出版及び販売
資本金	10百万円



創業	昭和12年
事業内容	児童図書、教育図書及び教育雑誌の発行
資本金	10百万円



- それぞれ長い歴史を持つ児童書出版の老舗企業
- 絵本、読み物、学習物といった児童書に特化、数多くの優良コンテンツを保有
- 全国の学校図書館・公共図書館への販売が中心

2018年8月期 総括

売上高 **12,015百万円**（前期比 3.9%増、計画比 △5.8%）

営業利益 **2,416百万円**（前期比 8.5%増、計画比 +8.4%）

- 売上高は、重点施策の強化・推進により前年を上回ったものの、計画比未達
- 良質な自社制作番組と人気番組の購入により広告枠の付加価値向上
- 番組視聴世帯数増加を目的とした効果的且つ戦略的な広告宣伝の実施
- 営業利益は、効率的な原価・経費使用に努め、前年を上回って推移

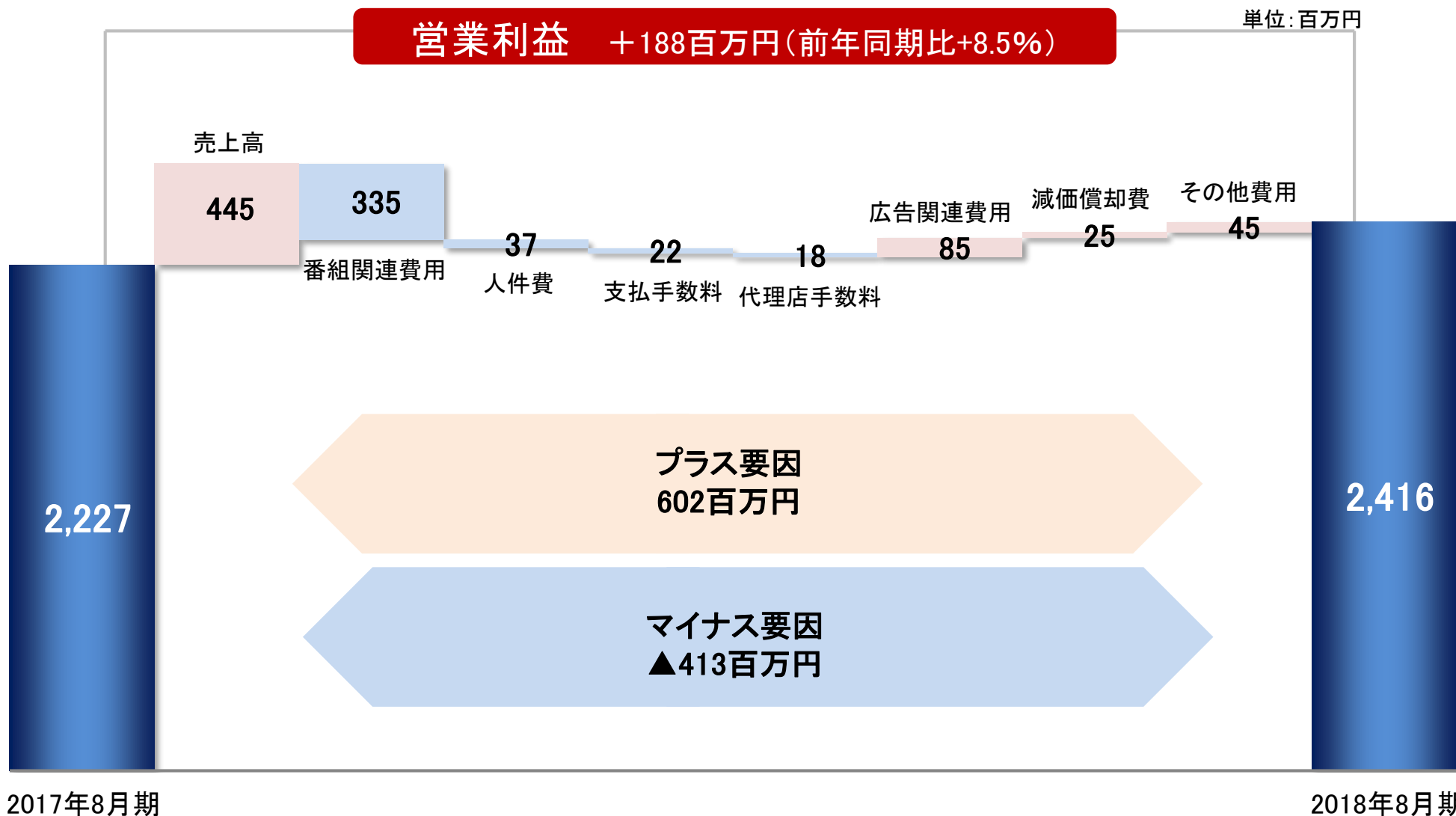
損益計算書の概要（個別）

(単位: 百万円、下段は構成比)

	2017年8月期	2018年8月期						
		実績	前年同期比	増減額	計画	計画比	増減額	主な変動要因(計画比)
売上高	11,569 (100.0%)	12,015 (100.0%)	+ 3.9%	+ 445	12,750 (100.0%)	▲ 5.8%	▲ 735	(売上高) ・タイム収入・・・▲ 319百万円 ・スポット収入・・・▲ 348百万円 ・その他収入・・・▲ 67百万円
売上総利益	6,241 (54.0%)	6,428 (53.5%)	+ 3.0%	+ 186	—	—	—	(段階利益) ・売上高計画未達ながら、経費効率化の徹底により利益計画を達成
営業利益	2,227 (19.3%)	2,416 (20.1%)	+ 8.5%	+ 188	2,230 (17.5%)	+ 8.4%	+ 186	《利益増加の具体的要因》 売上原価: ・良質な番組制作、人気番組の購入に伴う番組関連費用を効率的に使用
経常利益	2,231 (19.3%)	2,420 (20.1%)	+ 8.4%	+ 188	2,235 (17.5%)	+ 8.3%	+ 185	販売管理費: ・広告宣伝を効率的且つ効果的なタイミングを見極め実施 ・その他経費項目を効率的に使用
当期純利益	1,518 (13.1%)	1,670 (13.9%)	+ 10.0%	+ 152	1,540 (12.1%)	+ 8.5%	+ 130	

営業利益 +188百万円（前年同期比+8.5%）

単位：百万円



売上区分別実績（個別）

	2017年8月期	2018年8月期			
		実績	前年同期比	計画	計画比
売上高	11,569 (100.0%)	12,015 (100.0%)	+ 3.9%	12,750 (100.0%)	▲ 5.8%
タイム収入	8,541 (73.8%)	8,742 (72.8%)	+ 2.4%	9,062 (71.1%)	▲ 3.5%
スポット収入	2,755 (23.8%)	2,933 (24.4%)	+ 6.5%	3,282 (25.7%)	▲ 10.6%
その他	272 (2.4%)	338 (2.8%)	+ 24.3%	405 (3.2%)	▲ 16.6%

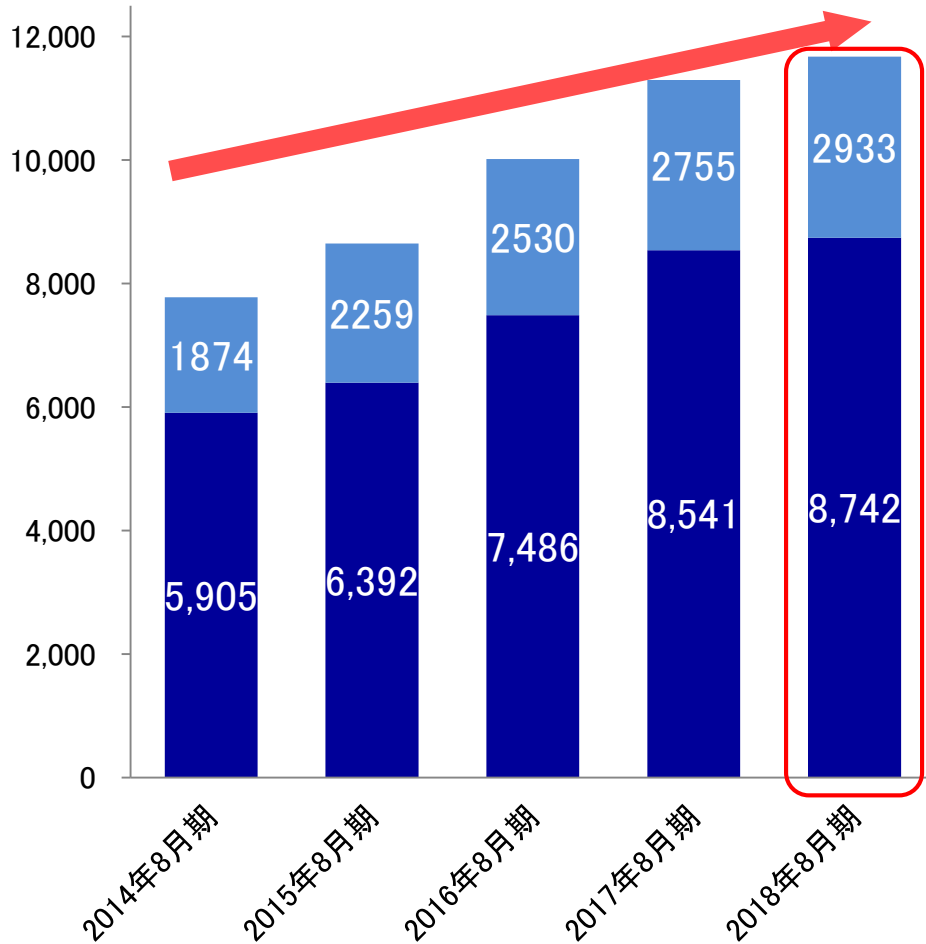
主な増減要因（前年同期比）

- タイム収入
 - ・良質な自社制作番組と戦略的且つ効果的な広告宣伝実施に伴い、番組提供枠販売が堅調に推移
 - ・通販枠販売が引き続き堅調に推移
- スポット収入
 - ・BS放送の媒体価値向上に伴い、スポット販売が堅調に推移
 - ・人気ドラマを効果的に編成することで、通販スポット販売が好調に推移
- その他
 - ・アニメ製作委員会への出資に伴う配当金収入、番組販売に伴う収入等の増加

年度別売上推移

■ スポット ■ タイム

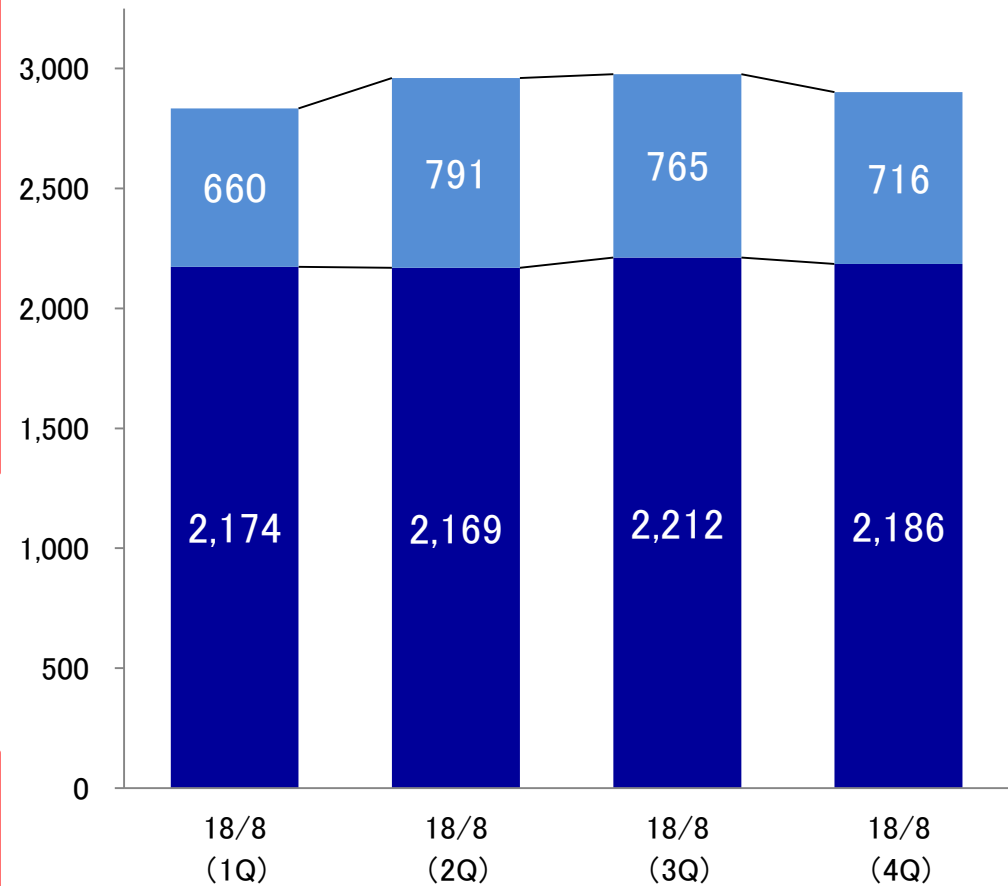
単位: 百万円



2018年8月期 四半期毎トレンド

■ スポット ■ タイム

単位: 百万円



主要費用項目実績（個別）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2017年8月期	2018年8月期		
		実績	前年同期比	主要な増減要因
番組関連費用（原価）	3,400 (29.4%)	3,736 (31.1%)	+9.9%	
番組購入費	528 (4.6%)	652 (5.4%)	+23.5%	海外ドラマや映画などの人気作品購入による増加
番組制作費	2,871 (24.8%)	3,083 (25.7%)	+7.4%	良質な番組制作に伴い、番組内容のより一層の充実による増加（キャスティングの強化等）
放送関連費用（原価）	630 (5.5%)	628 (5.2%)	▲0.4%	
放送委託費	555 (4.8%)	555 (4.6%)	—	
技術費	75 (0.6%)	72 (0.6%)	▲3.2%	
広告関連費用（販管費）	1,413 (12.2%)	1,327 (11.0%)	▲6.1%	
広告宣伝費	1,330 (11.5%)	1,248 (10.4%)	▲6.2%	効果的なタイミングや媒体を見極め、積極的且つ効率的に費用を投下（新聞・チラシ・局宣伝等）
販売促進費	82 (0.7%)	79 (0.7%)	▲4.3%	

貸借対照表（個別）

		2017年8月期末	2018年8月期		
			実績	増減額	主要な増減要因
資産	流動資産	10,252 (59.4%)	11,557 (62.4%)	+1,432	・現金及び預金の増加 +1,427百万円
	固定資産	7,002 (40.6%)	6,974 (37.6%)	+10	
	資産合計	17,255 (100.0%)	18,531 (100.0%)	+1,442	
負債	流動負債	1,694 (9.8%)	1,594 (8.6%)	+268	・未払金の増加 +130百万円 ・未払法人税等の増加 +179百万円
	固定負債	65 (0.4%)	85 (0.5%)	+17	
	負債合計	1,759 (10.2%)	1,680 (9.1%)	+286	
純資産合計		15,496 (89.8%)	16,851 (90.9%)	+1,156	・利益剰余金の増加
負債・純資産合計		17,255 (100.0%)	18,531 (100.0%)	+1,442	

(単位: 百万円、下段は構成比)

	2018年8月期				
	実績	前年同期比	計画	計画比	増減額
売上高	12,494 (100.0%)	—	13,000 (100.0%)	▲3.9%	▲505
売上総利益	6,666 (53.4%)	—	—	—	—
営業利益	2,427 (19.4%)	—	2,240 (17.2%)	+8.4%	+187
経常利益	2,425 (19.4%)	—	2,245 (17.3%)	+8.1%	+180
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,659 (13.3%)	—	1,545 (11.9%)	+7.4%	+114

※2017年8月期は、連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同期比については記載しておりません。

連結貸借対照表／連結キャッシュ・フロー計算書の概要

連結貸借対照表

(単位:百万円、下段は構成比)

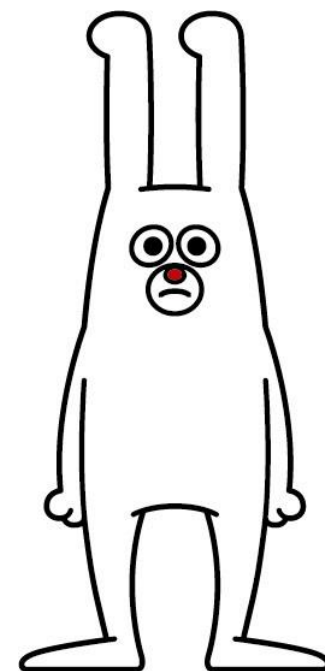
		2018年8月期
		実績
	流動資産	12,232 (63.7%)
	固定資産	6,975 (36.3%)
資産合計		19,208 (100.0%)
	流動負債	2,265 (11.8%)
	固定負債	103 (0.5%)
負債合計		2,368 (12.3%)
純資産合計		16,839 (87.7%)
負債・純資産合計		19,208 (100.0%)

連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2018年8月期
営業キャッシュ・フロー	2,049
税引前当期純利益	2,425
減価償却費	197
売上債権の増減額(▲は増加)	46
仕入債務の増減額(▲は減少)	34
未払費用の増減額(▲は減少)	2
法人税等の支払額	▲745
投資キャッシュ・フロー	▲149
有形固定資産の取得による支出	▲267
財務キャッシュ・フロー	▲327
配当金の支払額	▲320
現金及び現金同等物の増減額	1,573
現金及び現金同等物の期首残高	8,031
現金及び現金同等物の期末残高	9,604

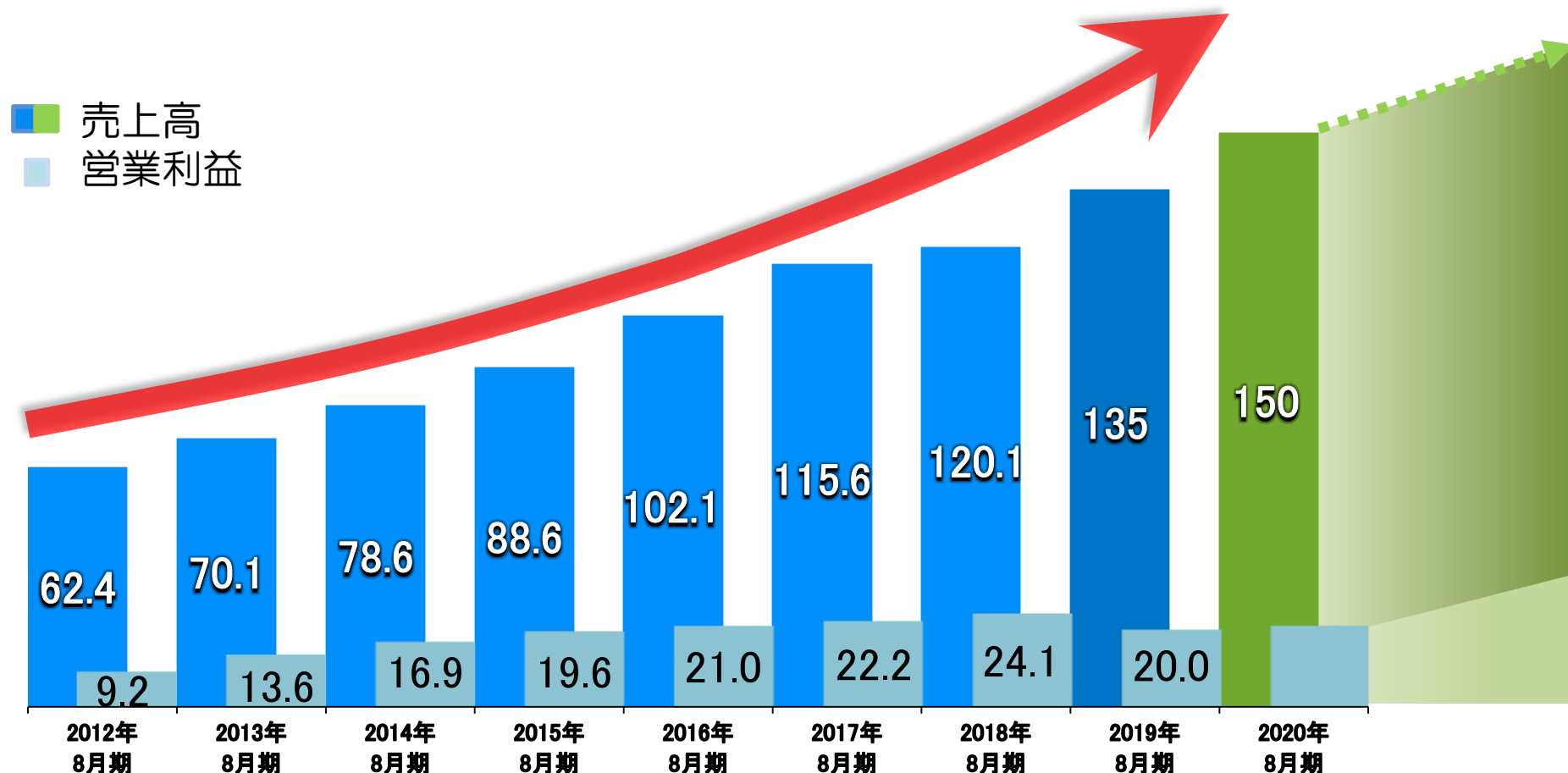
Ⅱ 今後の見通し



2020年 売上150億円必達！ ～民放BS局トップグループへ！～

（単位：億円）

■ 売上高
■ 営業利益



売上高は**13,500**百万円（前期比12.4%増）、営業利益は**2,000**百万円（前期比17.2%減）、
当期純利益は**1,400**百万円を計画（前期比16.2%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

		2018年8月期		2019年8月期			
		第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画	
				計画	前年同期比	計画	前年同期比 増減額
売上高		5,955 (100.0%)	12,015 (100.0%)	6,350 (100.0%)	+6.6%	13,500 (100.0%)	+12.4% +1,484
	タイム収入	4,344 (72.9%)	8,742 (72.8%)	4,545 (71.6%)	+4.6%	9,621 (71.3%)	+10.1% +878
	スポット収入	1,451 (24.4%)	2,933 (24.4%)	1,576 (24.8%)	+8.6%	3,307 (24.5%)	+12.7% +373
	その他	159 (2.7%)	338 (2.8%)	229 (3.6%)	+43.2%	571 (4.2%)	+68.8% +232
営業利益		1,606 (27.0%)	2,416 (20.1%)	835 (13.1%)	▲48.0%	2,000 (14.8%)	▲17.2% ▲416
経常利益		1,607 (27.0%)	2,420 (20.1%)	835 (13.1%)	▲48.0%	2,000 (14.8%)	▲17.4% ▲420
当期純利益		1,100 (18.5%)	1,670 (13.9%)	580 (9.1%)	▲47.3%	1,400 (10.4%)	▲16.2% ▲270

売上高は**14,000**百万円（前期比12.1%増）、営業利益は**2,005**百万円（前期比17.4%減）、
親会社株主に帰属する当期純利益は**1,400**百万円を計画（前期比15.6%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2018年8月期		2019年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前年同期比	計画	前年同期比	増減額
売上高	5,955 (100.0%)	12,494 (100.0%)	6,600 (100.0%)	—	14,000 (100.0%)	+12.1%	+1,505
営業利益	1,577 (26.5%)	2,427 (19.4%)	800 (12.1%)	—	2,005 (14.3%)	▲17.4%	▲422
経常利益	1,578 (26.5%)	2,425 (19.4%)	800 (12.1%)	—	2,005 (14.3%)	▲17.3%	▲420
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,069 (18.0%)	1,659 (13.3%)	550 (8.3%)	—	1,400 (10.0%)	▲15.6%	▲259

※2018年8月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年8月期第2四半期累計の前年同期比は記載しておりません。

期末配当金を1円増配、20.0円を計画

配当政策の基本方針

- ・ 当社は、BSデジタル放送事業者という高い公共性に鑑み 永続的且つ健全な経営の維持に努めるとともに、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮しつつ、将来の事業展開等を総合的に勘案した上で、長期にわたり**安定した**利益配当を**継続的に**実施する方針です。
- ・ **年1回**の期末配当を行うことを基本とします。

年間配当金

	2015年 8月期	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期 (予想)
年間配当	15.0 円	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円
普通配当	13.5 円	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円
記念配当	1.5 円	0 円	0 円	0 円	0円
1株当たり 当期純利益	68.34 円	82.04 円	85.27 円	86.50 円	78.64円

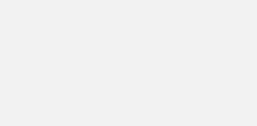
(注) 1. 2013年12月16日付株式分割(1対2)、及び2014年8月1日付株式分割(1対2)を遡及計算して記載。

株主優待制度の概要

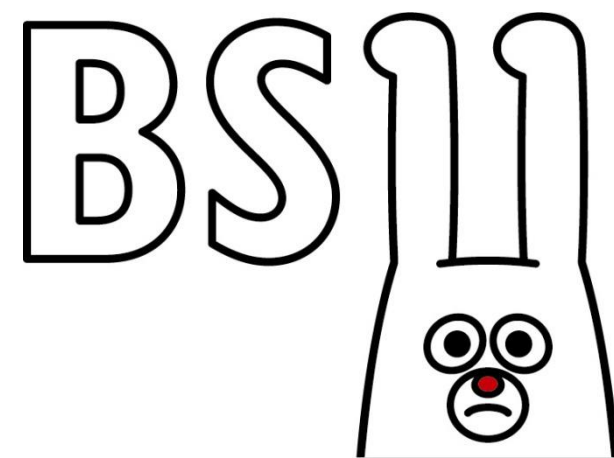
- ・ 8月末日、2月末日を基準日として、年2回の株主優待を実施
- ・ ビックカメラグループ全店で利用可能な「ビックカメラ商品券」1,000円券1枚を贈呈
- ・ 各基準日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単位(100株)以上保有されている株主様が対象

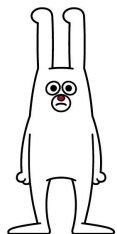
長期保有株主優待制度の概要

- ・ 以下の2要件の両方に該当する株主様に対し、「ビックカメラ商品券」(1,000円券)を追加贈呈。
 - ①基準日(毎年8月末日、2月末日)の当社株主名簿に連続3回以上同一株主番号で記載または記録されたこと
 - ②当社株式1単位(100株)以上を継続して保有されていること

基準日		2月末日	8月末日
贈呈時期		5月	11月
贈呈内容	株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚
	長期保有株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚

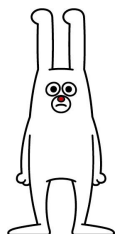
Ⅲ 事業環境





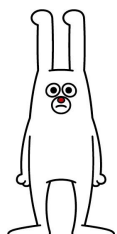
POINT 1

全時間帯において、全国約4,317万世帯で同時に同一の放送を視聴可能



POINT 2

BS広告市場は、緩やかに成長



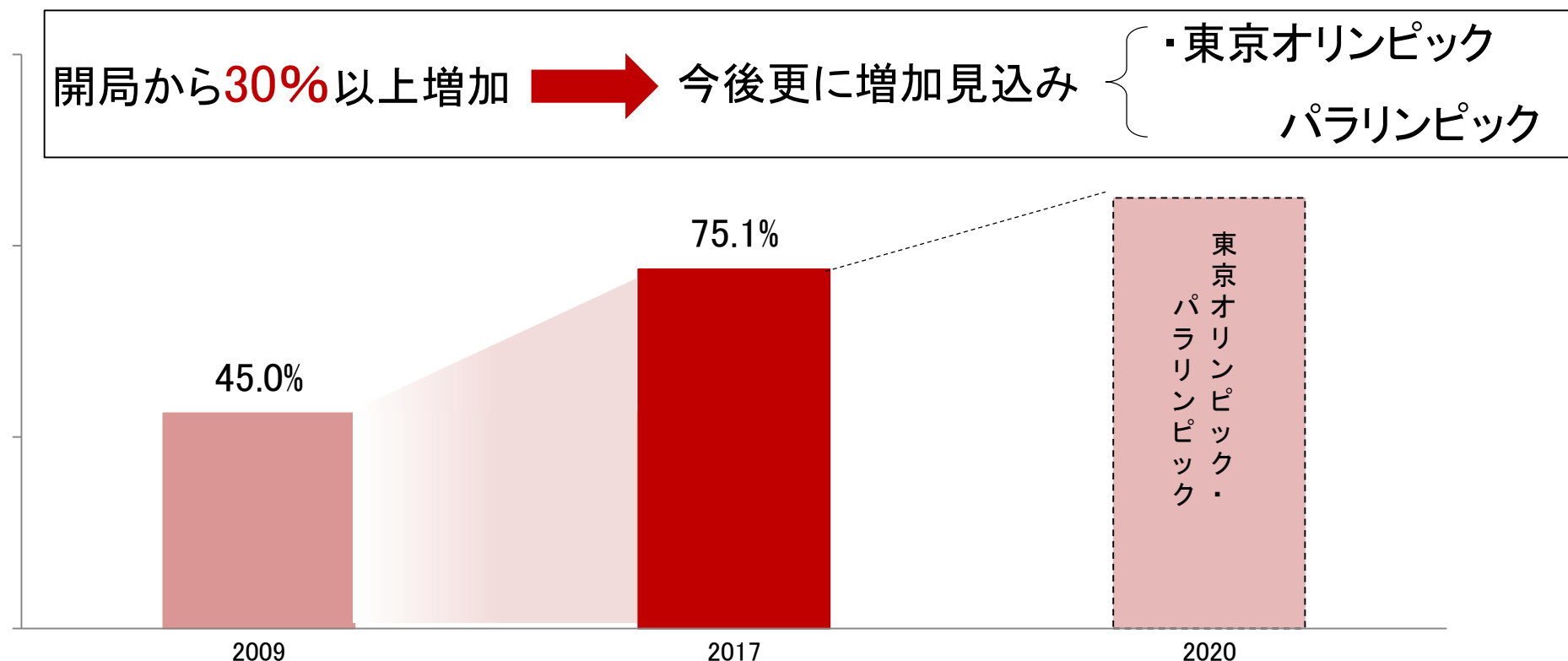
POINT 3

地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現

【全時間帯において、全国約4,317万世帯で同時に同一の放送を視聴可能】

- ◆2011年の地上テレビ放送完全デジタル化を契機に、BSチューナー搭載テレビ累計出荷数**1億3000万台**
- ◆パラボラアンテナ・ケーブルTVを利用したBS放送視聴可能世帯も約**4,317万**世帯まで普及（約75%）

BSデジタル放送視聴可能世帯

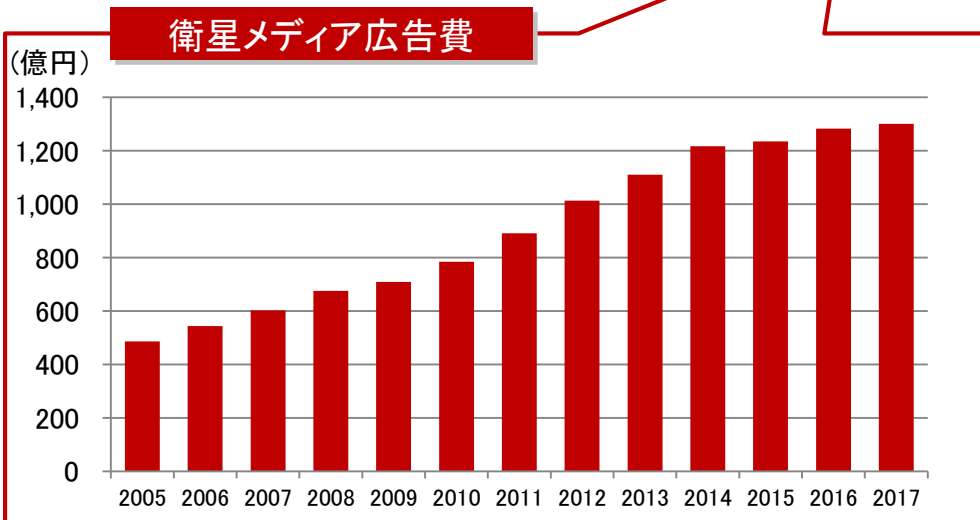
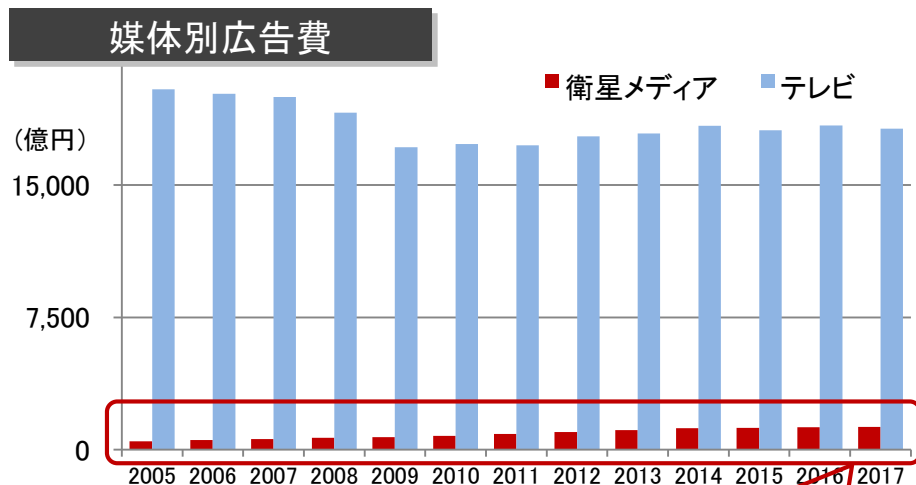


（出所）ビデオリサーチ「BS世帯普及率調査」

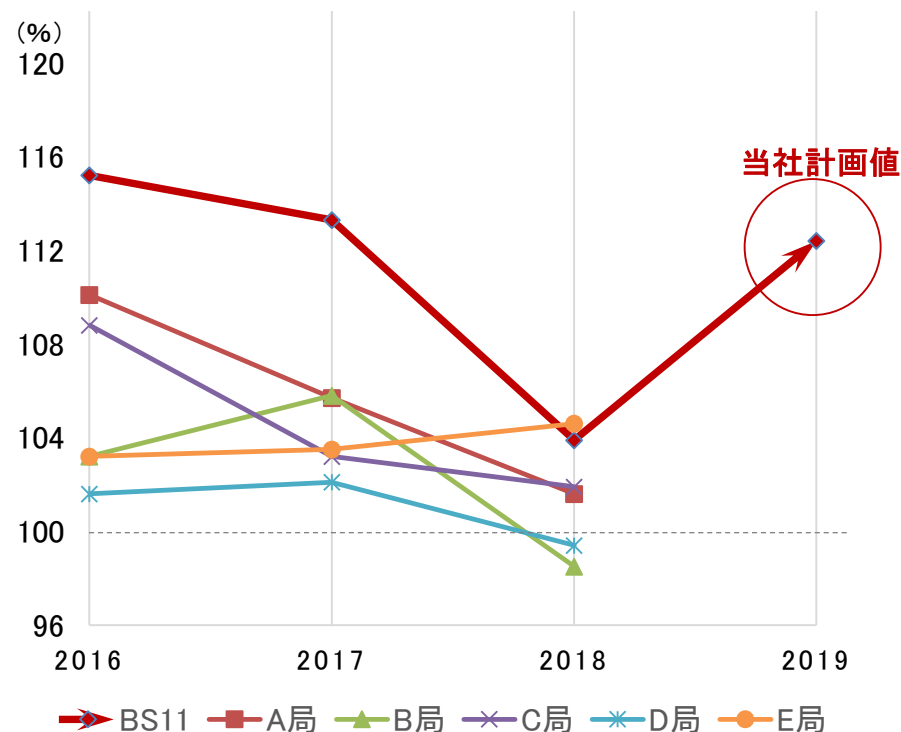
※ 2009年は8月と10月調査の平均。2017年は2017年6月と2017年12月の平均。

【BSの市場規模は緩やかに成長】

◆地上波の広告費がほぼ横ばいに対し、BS広告市場は緩やかに成長



民放BS6局 売上高前年対比の推移



(出所) 各社決算説明会資料より作成

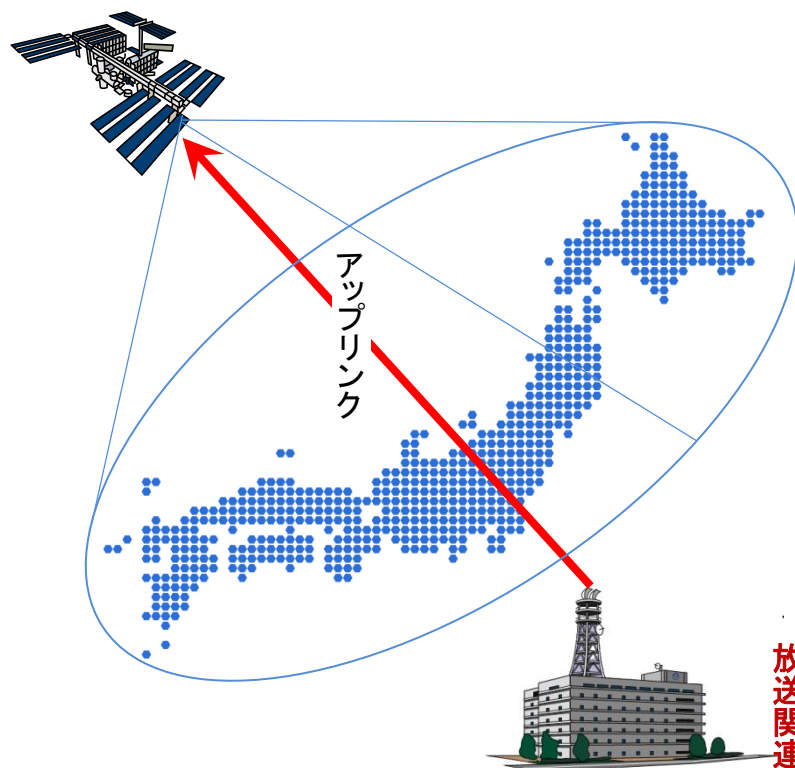
【地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現】

◆地上波に比べ低コストでの放送 ⇒ 効率的な広告費で日本全国に放送可能

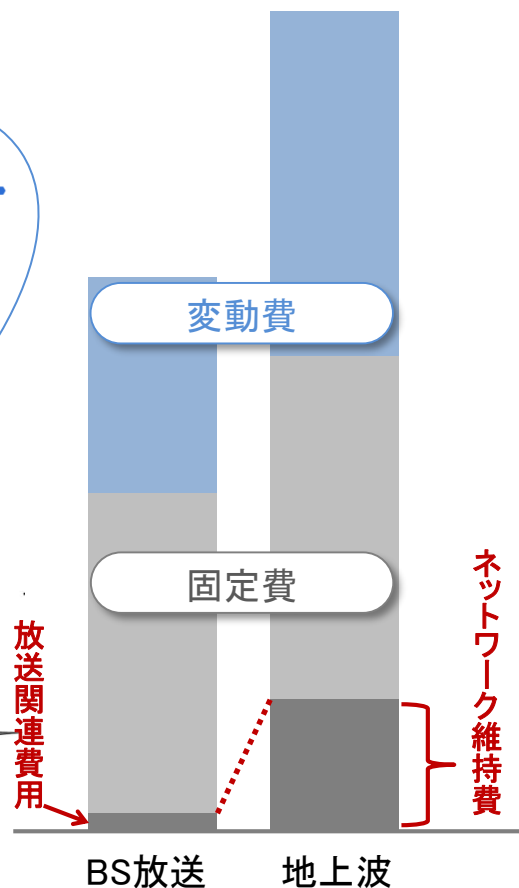
無料BS放送

コスト構造の比較

キー局系列の地上波放送

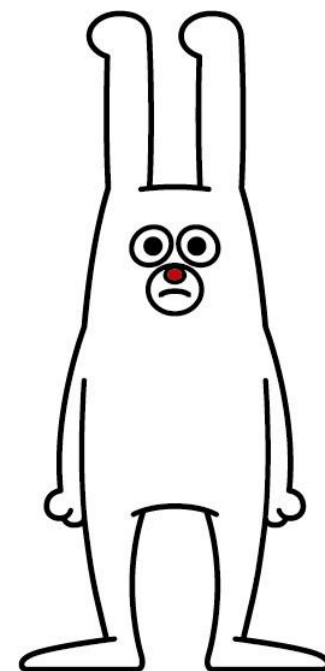


- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・嵩むネットワーク維持費

IV 重点経営施策



持続的成長に必要な『4つの“力”』

企画“力”

プロデュース“力”

キャスティング“力”

マーケティング“力”

企画 力 Planning	視聴者やクライアントのニーズを捉え、的確な企画立案
キャスティング 力 Casting	映像の「商品価値」を高めるスタッフ・出演者のキャスティング
マーケティング 力 Marketing	データベースを用いて潜在的な需要を喚起し効果的に戦略実行
プロデュース 力 Produce	皆様の役に立つ、質の高い情報・番組を提供・制作

重点施策としての『5本の矢』



1. 自社制作番組の充実と拡大

- ・ 人気番組に集中して資源を投下
- ・ 番組を「作品」から「商品」へと昇華



2. 情報番組の選択と拡大

- ・ プレミアエイジへのホスピタリティの強化
- ・ イベント等番組連動企画の立ち上げ



3. アニメ番組の強化

- ・ 得意分野の更なる強化
- ・ 目指すのは「アニメといえばBS11」



4. ローカル局とのコラボ

- ・ 独立ローカル局の強みを生かした差別化施策
- ・ 日本各地の「いいもの」を全国へ発信



5. スポーツコンテンツの充実

- ・ 新たなニーズの発掘
- ・ 「BS11ならではの」コンテンツ作り

民間放送連盟賞 最優秀賞受賞

平成30年 日本民間放送連盟賞 **最優秀賞受賞！**

(番組部門【テレビエンターテインメント番組】)



- 審査員の評価コメント(抜粋)
 - ・「知的な刺激」
 - ・「ストイックな内容」
 - ・「新たな発見がある」
- 共同スキームによる多面展開
 - ・東京メトロポリタンテレビジョン様
 - ・ひかりTV様
- 今後の更なる自社制作番組への励みに

平成30年日本民間放送連盟賞・番組部門
〔テレビエンターテインメント番組〕 **最優秀賞を受賞！**

BS11開局10周年特別番組
『北斎ミステリー～幕末美術秘話 もう一人の北斎を追え～』
(2017年12月9日放送)

※日本民間放送連盟賞…質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、CM制作や技術開発の質的向上と、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的に、日本民間放送連盟(民放連)が1953(昭和28)年に創設した賞です。(一般社団法人 日本民間放送連盟HPより引用)

5本の矢①「自社制作番組の充実と拡大」

BS11日本BS放送

① 自社制作番組の充実と拡大

BSの視聴者層にマッチした歌謡番組や、コアな視聴者向けの番組、ゆったり見られる紀行番組など、視聴者とクライアントの様々なニーズに合った自社制作番組をお届け！

エンターテインメント



毎週月曜 よる7:00～



毎週木曜 よる7:00～

アニメ



毎週月曜 よる11:00～



毎週月曜 よる11:30～

ニュース・経済



毎週月～金曜 よる8:59～

紀行・教養



毎週月曜 よる8:00～



毎週金曜 よる8:00～

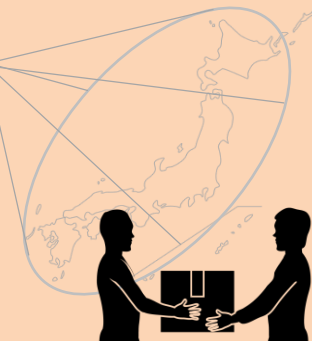


毎週日曜 よる9:00～

②情報番組の選択と拡大

全国各地から産出される「いいもの」を、日本全国に放送できる衛星放送によって全国に紹介。
欲しいものを、その場ですぐ注文。買い物という最も身近なエンターテインメントを提供。

➤ 全国のプレミアエイジに買う楽しみを！



③アニメ番組の強化



アニメ&ゲームの最新情報が
盛りだくさん！
アニゲー☆イレブン！

製作委員会への出資作品(2018年9月-11月)



火ノ丸相撲

(C)川田／集英社・「火ノ丸相撲」製作委員会



(C)円谷プロ (C)2018 TRIGGER・雨宮哲／「GRIDMAN」製作委員会



©2018 鴨志田 一／KADOKAWA アスキー・メディアワークス／青ブタ Project



©川上泰樹・伏瀬／講談社／転スラ製作委員会

製作委員会出資作品を含む毎週約**45**タイトルのアニメ関連番組を放送！

➤ 『アニメといえばBS11』と言われる放送局へ！

文化放送様とのコラボレーション



「Anison Days」

あの名曲がよみがえる！“大人アニソン”
番組！幅広い世代のゲストを迎え、珠玉の
アニソンをオリジナルでお送りいたします。

ラジオ展開



ラジオ版「Anison Days+」

森口博子さんをメインMCとして起用。当社に所属しているアナウンサー
八木菜緒をアシスタントに、「Anison Days」で放送された音源と番組内に
入らなかった未公開トークを紹介いたします。

イベント展開



Anison Days Festival

アニメフィルムフェスティバル東京2018×Anison Daysコラボレーション
アニソンライブ「Anison Days Festival」。「アニメの日」として認定され
た、10月22日に、オーイシマサヨシ、織田哲郎、鈴木みのり、の“超”破
格なゲストとともに、一夜限りのライブステージを実施いたしました。

5本の矢④「ローカル局とのコラボ」・⑤「スポーツコンテンツの充実」

BS11日本BS放送

④ローカル局とのコラボ

石川テレビと共同製作



人気声優二人組がまったり！のんびり！行き当たりばったり！洲崎の地元・石川県金沢の歴史ある建物や伝統、グルメをお届け！

びわ湖放送と共同製作



日本一大きな湖「びわ湖」の夜空が「光の絵の具」に彩られる！湖国観光の魅力と光のエンターテインメントを余すことなく全国へ発信。

KBS京都と共同製作



今年も京都五山送り火生中継！「大文字」如意ヶ嶽山上の点火のお様子から、「妙法」「船形」「左大文字」「鳥居形」と次々に灯っていく炎の様子を放送。

岐阜放送と共同製作



岐阜市の長良川河畔で開催する伝統ある大会。平成最後の夏、「新時代への鼓動」をテーマとした岐阜の夜空をお届け。

➤ ローカル局とのコラボレーションを積極的に実施

⑤ スポーツコンテンツの充実

2020年に向けて、スポーツ機運が高まる中、BS11では多岐に渡るスポーツコンテンツをお届け！

バスケットボール



マイナビ Be a Booster !

競馬



BSイレブン競馬中継

ソフトボール



BS11ソフトボール中継
日本女子ソフトボールリーグ

柔道



全日本学生柔道
体重別選手権大会

チームスポーツ



ザ・チーム
勝ち負けの向こう側

開局11周年特別番組

・大分国東半島 六郷満山1300年



ナビゲーター：南こうせつ



テレビ大分と共同製作番組。神様と仏様が日本で最初に出会った場所・大分県国東半島に受け継がれる「六郷満山」の魅力をお届けいたしました。

・白洲信哉の古美術 開眼



天皇家に伝わる三種の神器の一つ「勾玉」をテーマに、美しく奥深い古美術の世界をお届け。高画質4Kカメラで撮影し放送いたしました。

今後のラインナップ

・京都紅葉 生中継2018



撮影：相模友士郎

11月25日(日)より7時 放送

千年の都・京都の紅葉を生中継。秋の夜長、ライトアップで暗闇に浮かび上がる色鮮やかな紅葉の魅力をお届け。

・高橋英樹と真麻の九州ローカル線 親子旅！
～西郷どんと薩摩路～



12月1日(土)より8時放送

高橋英樹と真麻が、熊本と鹿児島を結ぶローカル線・肥薩線の旅へ！球磨川の絶景や日本三大車窓のひとつ「矢岳越え」を堪能！大河ドラマ「西郷どん」の舞台も訪ねます！

・密着！柔道家ウルフ・アロン



12月16日(日)より7時 放送

男子柔道100kg級で最も金メダルに近い男「ウルフ・アロン」。柔道人生における栄光と挫折を通して、彼の強さと2020年に向けた夢と野望を描きます。

ビックカメラグループ店舗網の活用

<屋外看板広告礼>※一部抜粋

ビックカメラ有楽町店

JR側大型壁面広告



国際フォーラム側ウィンドウ



ビックカメラ札幌店

壁面広告



ビックカメラなんば店

壁面広告



<レジ同梱チラシ>



裏面

表面



※2018年9月同梱チラシ

<合同キャンペーン>

恐竜WEEK



マルチビジョン

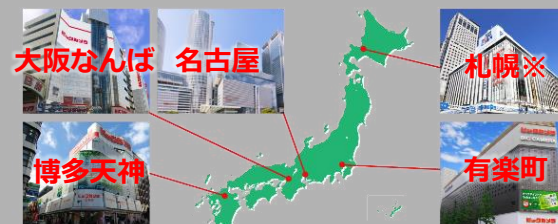


モニター映像

テレビコーナー

全日本eスポーツ学生選手権大会 予選

ビックカメラグループ店舗で予選実施



※札幌会場は9月6日に胆振地方で発生した大規模地震に配慮し、別会場を用意して実施

“全国で店舗展開”している『ビックカメラグループ』だからこそ可能な、
グループシナジーを最大限活用し“差別化”！

eスポーツ

・BS11主催、イベントを実施



eスポーツの発展を支援し、より広くより多くの人にその魅力を届けるため、全国の学生(大学生/大学院生/専門学生)を対象にしたeスポーツ大会を開催。予選は当社のグループ会社であるビックカメラの店頭で実施、10月27日(土)の決勝大会は当社BS11ビルで実施。

コナミ様とのコラボレーションにより、
アンバサダーとして、アジア大会 金メダリストも参加！！

＜大会形式＞
「ウイニングイレブン 2019」
株式会社コナミデジタルエンタテインメント
シングルイリミネーション方式トーナメント

・ビックカメラ店舗での予選の様子



選手たちの熱い戦いの様子を、**11月11日(日)「イレブンの日」**

よる7時から3時間特番として放送！

☆BS11オンデマンドにて初の放送・ネット同時配信☆

新聞広告

全国紙を中心にブロック紙・地方紙などを各番組の特性に合わせて活用

読売新聞TV面 全3段 カラー

読売新聞TV面 全3段 カラー

歴史科学捜査班 (BS11-後7.00)

軍事戦術学で検証! 信長「三段撃ち」の真偽

クロアチア・セルビア、黒ラインに名物バススタ! 怪談の国境旅!!

世界万国を歩くみらい

歴史科学捜査班 今夜7時 放送

BS11

※2018年10月1日掲載

今夜7時は魅惑の“韓流サスペンス”、8時は“癒しのアート紀行”をお届けします。

韓国で高視聴率を記録した「いとしのシヨン」の力が再共演

フランス人がときめいた日本の美術館

日本人が知らなかった、日本の美術館の魅力

第1回 ポーラ美術館 (神奈川・横浜)

●クロード・モネ: 名画「睡蓮」に描かれた工芸とその効果

●山田陽子: 「乳白色の雲」で描かれた日本の風景

●オデロン・ルドン: 「孤島の画家」と呼ばれた芸術家の光と影

BS11

※2018年10月5日掲載

朝日新聞TV面 表札 カラー

朝日新聞TV面 表札 カラー

フランス人がときめいた日本の美術館

今夜8時 放送

第2回 MHO MUSEUM (長野・松本)

文明が年々大冒険の道へ

ルーヴル美術館のピラミッドを手掛けた建築家が作った、現代の純潔

年画神話 (松本・松本)

神話の神として祀られた松本と松本

壮麗なリユニオン (松本・松本)

日本文化とも関係。神に捧げる松本の神話

BS11

※2018年10月5日掲載

※2018年10月12日掲載

朝日新聞TV面 小枠 (テレビ欄横)

朝日新聞TV面 小枠 (テレビ欄横)

BS11 今夜7時 放送

BS11 今夜9時 放送

BS11 今夜7時 放送

※2018年10月2日掲載

中日・西日本新聞TV面表札

中日・西日本新聞TV面表札

BS11 今夜7時 放送

BS11 今夜7時 放送

BS11 今夜7時 放送

※2018年10月1日掲載

西日本新聞 中日新聞

※2018年10月1日掲載 ※2018年10月8日掲載

毎日新聞TV面 雑報

毎日新聞TV面 雑報

BS11 今夜7時 放送

BS11 今夜7時 放送

BS11 今夜7時 放送

※2018年10月1日掲載

※2018年10月8日掲載

交通広告

新御茶ノ水駅 (千代田線)

新御茶ノ水駅 (千代田線)

いつでも無料放送 四時 放送

BS11 日本BS放送

Anison Days

御茶ノ水駅 (丸の内線)

御茶ノ水駅 (丸の内線)

いつでも無料放送 四時 放送

BS11 日本BS放送

Anison Days

有楽町駅 (地下鉄有楽町線)

有楽町駅 (地下鉄有楽町線)

いつでも無料放送 四時 放送

BS11 日本BS放送

Anison Days

東京町駅 (八重洲口) ※2018年8月実施

東京町駅 (八重洲口) ※2018年8月実施

いつでも無料放送 四時 放送

BS11 日本BS放送

Anison Days

オンデマンド配信

無料のオリジナル見逃し配信サイト「BS11オンデマンド」を開設

URL: <http://vod.bs11.jp/video/>



番組の認知向上はもちろん、
日頃ご視聴いただいている方が見逃してしまった際のフォロー施策として実施

イベントへ出展等

・アニメジャパン



ブース展開



ステージイベント

来場者15万人を超える、日本最大のアニメイベントへ出展。特設ステージでは「Anison Days」のスペシャルステージを実施。
また、出展ブースでも人気のアニメ作品のスペシャルイベントを開催。人気声優が続々登場し、会場を盛り上げました。

・BS11AnimeSHOP



開局11周年を初の試みとして今年の2月には、「BS11 AnimeSHOP」をアトレ秋葉原店に期間限定でオープン。
好評につき今年の3月には、第二弾として新宿マルイアネックスに期間限定でオープン。BS11制作のオリジナル限定商品はもちろん、新商品も販売し好評を頂きました。

・東京モーターサイクルショー



ブース展開



ステージイベント

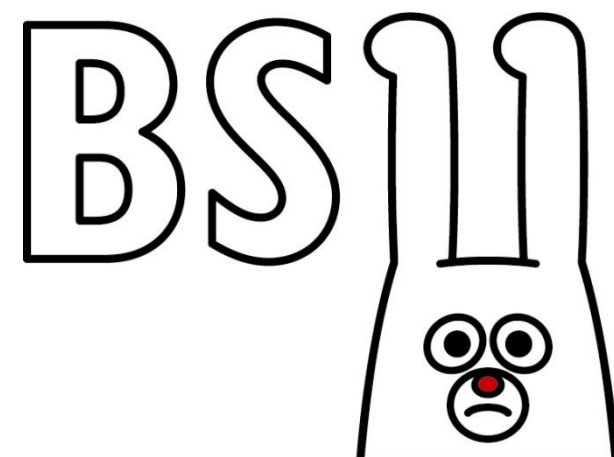
来場者14万人以上のオートバイイベントへ出展。
2日間にわたり、当社番組「大人のバイク時間 MOTORISE」の公開収録、ブースを展開しました。公開収録にはゲストとして壇蜜さんが登場。
ステージイベントとしては、過去最大級(約1,100名)の盛り上がりとなりました。

・Anison Days Festival



一般社団法人日本記念日協会から「アニメの日」として認定された10月22日、アニメフィルムフェスティバル東京実行委員会が開催する「アニメフィルムフェスティバル東京2018」とコラボレーションしたアニソンライブ「Anison Days Festival」を開催。

VI (ご参考)会社概要



会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長兼社長 齋藤 知久 代表取締役副社長 小野寺 徹
設立	1999年8月
資本金	4,183,198千円(2018年8月31日現在)
従業員数	93名(2018年8月31日現在)

沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送(BS11)開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年11月	株式会社ジュピターテレコム(J:COM)において再送信開始
2011年10月	接触率調査(BSパワー調査)に参加
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は、国民共有の希少資源である電波を預かる放送事業者として公共的使命と社会的責任の重要性を深く認識しています。

「質の高い情報を提供することで人々に感動を与え幸せな社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、実効性のあるコーポレートガバナンスを実現してまいります。

経営理念

質の高い情報を提供することで
人々に感動を与え

幸せな社会づくりに貢献します。

経営ビジョン

豊かで癒される 教養・娯楽番組と
中立公正な 報道・情報番組を発信し

『価値ある時間』を約束します。

行動指針

- 公共的な使命を認識し社会の信頼に応えます。
- 良質なコンテンツの創造を追求します。
- 常に新しい可能性に挑戦します。

全国どこでも無料で見られるBS放送局の運営

BS放送のチャンネル(全国)															
無料/ 有料	有料		無料					有料						無料	
リモコン	1	2	4	5	6	7	8	9	9	9	10	10	10	11	12
放送局名	NH K (BS 1)	NH K (BS プレミアム)	BS 日テレ	BS 朝日	BS i-TBS	BS テレ東	BS フジ	WOWOWプライム	WOWOWライブ	WOWOWシネマ	スターチャンネル1	スターチャンネル2	スターチャンネル3	当 社 BS11	TweeTV

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営戦略局 経営戦略部

TEL 03-3518-1900

URL <http://www.bs11.jp/>

